

## 第19回「女性会員の会」報告

## The 19th women's meeting of the Japan Institute of Light Metals

小原 美良\*

Miyoshi OHARA\*

第129回秋期大会期間中、日本大学生産工学部津田沼キャンパスで、11月21日(土)12:10~14:30、女性会員を中心とした緩やかなネットワーク、第19回女性会員の会を開催しました。参加者は合計23名(女性19名、男性4名)。ボリュームのあるお弁当とお菓子をいただきながら懇談しました。今回のお菓子は、千葉銘菓のびーなっつ最中・銚子電鉄ぬれ煎餅・オランダ家ミルフィーユ・チーバくんサブレー(準備、世話人)、名古屋土産のなごや嬢、二人静(差入れ、上田 薫さん)、横浜出張土産のチョコレート(差入れ、大島智子さん)、タイ出張&羽田空港土産のMANGO JELLY、ごぼう煎、たまねぎ煎(差入れ、水林 舞さん)でした。

## 1. 自己紹介：氏名・所属・専門分野、ひとこと、女性会員の会および、懇親会場への子供同伴について

これまで大会実行委員会のご協力の下、学会託児室を設置してきました。しかし、地方大会では懇親会時間帯の託児室設置が困難でした。今後、託児室利用者が増えることが予想されるので、女性会員の会や懇親会への、子供同伴について皆さんのお考えをお聞きしました。

「女性会員の会への子供同伴」は、母親の働く姿を見せることができる、理系に興味を持つ、進路選択時のよい例となる、親以外の大人と関われるなど、同伴OKの意見が多数でした。「懇親会への同伴」は、他会員に迷惑かけないなどの条件付も含め、約半数が賛成でした。一方、お酒やタバコが子供に悪影響(複数)、他会員に迷惑、子供にとり夜遅過ぎる、安全確保が困難など、約半数が反対意見でした。なお、子供が増えた場合は、懇親会場内に子供席を設置する案もできました。皆様のご意見を参考に、引き続き検討してまいります。

## 2. 話題提供：第7回軽金属女性未来賞受賞者 水林舞さん、YKK株式会社

今年の受賞者 水林 舞さんに、会社案内と1週間のスケジュールをもとに、自己紹介・業務紹介をしていただきました。男女比半分の分析部門において、チームリーダーとして業務を推進すると同時に、社会人ドクターコースに進み研究する忙しい毎日。「女性が力を発揮できるように男性が力を貸す。チャンスを与え、結果を評価する」と、同席した上司の力強い支援の言葉通り、チャンスを掴み努力する姿が聞く者の共感を呼びました。学生からは「打合せはどのようなことを行うのか?」「分析機器の操作は専任の方がいるのか?」との質問。仕事の方法を丁寧にご説明いただきました。プラ

イベントでは、気分転換に始めた、草月流いけばなで師範の腕前と公私共に活躍する姿をご紹介します。

## 3. 他学協会との交流

①日本ダイカスト協会主催の「第5回女性社員ダイカストセミナー」に大島智子さんの案内で、清水さゆりさんと著者の3人が出席しました。そのご縁で、日本鑄造工学会の編集者、鈴木理恵さんをご参加くださいました。学会開催時の子供向けプログラムなどの取組みをご紹介します。

②女性技術士の会の活動を、会員の三原麻未さんにご紹介いただきました。国際交流会や、市民向けシンポジウムを積極的に行う会へのお誘いと、今後の交流を提案いただきました。

## 4. 学会託児室設置

今回はセッション・行事と同じ建物の教室に託児室を設置、シッター社は(株)アルファコーポレーションにお願いしました。2日間、1名利用(著者の子)。皆様のご好意により人材育成WG展示、企業展示、ものづくり工房を見学させていただきました。

最後に、大会実行委員長 加藤数良先生をはじめ、大会実行委員会の方々のご配慮と、力強い応援会員の皆様に感謝いたします。



女性会員の会



懇親会会場